

安全対策連絡協議会

平成29年6月29日
在ハンブルク日本国総領事館

1 2016年中の北ドイツ4州における犯罪発生状況

各州とも、前年と比べて総犯罪件数に大きな増減は見られませんが、性犯罪が増加しています。また「すり」、「置引き」等の単純窃盗も依然として多発しており、邦人の被害も見られますので、十分注意してください。

	ハンブルク	シュレスヴィヒ・ホルシュタイン	ブレーメン	ニーダーザクセン
総犯罪件数	239,230 (-1.9%)	206,541 (+1.9%)	78,465 (+1.9%)	561,963 (-1.1%)
殺人	15 (-11.8%)	17 (±0%)	10 (+66.7%)	169 (+55.0%)
強盗	2,447 (-11.2%)	1,400 (+0.5%)	966 (-2.6%)	898 (-1.3%)
単純窃盗 (すり、置引き等)	66,450 (-5.5%)	41,972 (-0.8%)	16,919 (+5.1%)	107,339 (-4.2%)
性犯罪 (強制わいせつ、強姦等)	181 (+24.8%)	265 (+4.7%)	118 (+45.7%)	954 (+12.8%)
麻薬犯	10,484 (+11.4%)	8,285 (+6.7%)	2,793 (-18.0%)	31,771 (+3.3%)

2 テロ情勢について

ハンブルクでは、夏にかけて多くのイベントやG20サミットが予定されていますので、テロの標的となりやすい場所を訪れる際には、安全確保に十分注意を払ってください。

年月日	国(都市)	内容
2017年6月3日	英国(ロンドン)	車両・刃物を用いたテロ事件
5月22日	英国(マンチェスター)	コンサート会場における爆弾テロ事件
4月7日	スウェーデン(ストックホルム)	トラック突入テロ事件
3月22日	英国(ロンドン)	ウェストミンスター橋及び国会議事堂でのテロ事件
3月18日	フランス(パリ)	オルリー空港での武器奪取事件
2月3日	フランス(パリ)	ルーブル美術館での襲撃事件
2016年12月19日	ドイツ(ベルリン)	クリスマス・マーケットへの車両突入事件
7月24日	ドイツ(アンスバッハ)	野外音楽祭での爆弾テロ事件
7月18日	ドイツ(ヴュルツブルク)	近距離列車における乗客襲撃テロ事件
7月14日	フランス(ニース)	花火見物客に対するトラック突入テロ事件
3月22日	ベルギー(ブリュッセル)	地下鉄・空港での銃撃・自爆テロ事件

最近の欧州における主なテロの発生状況

3 G20ハンブルクサミット

ここハンブルクにおいて、7月7日（金）及び8日（土）にG20サミットが開催されます。会場となるハンブルクメッセやエルプフィルハーモニーには規制区域が設けられ、その周辺では車両や人の通行が制限されますので注意してください。

規制区域については、ハンブルク州警察のホームページでご覧になれます。

(<http://www.polizei.hamburg/sicherheitszone-messehallen/8449088/sicherheitszone-messehallen/>)

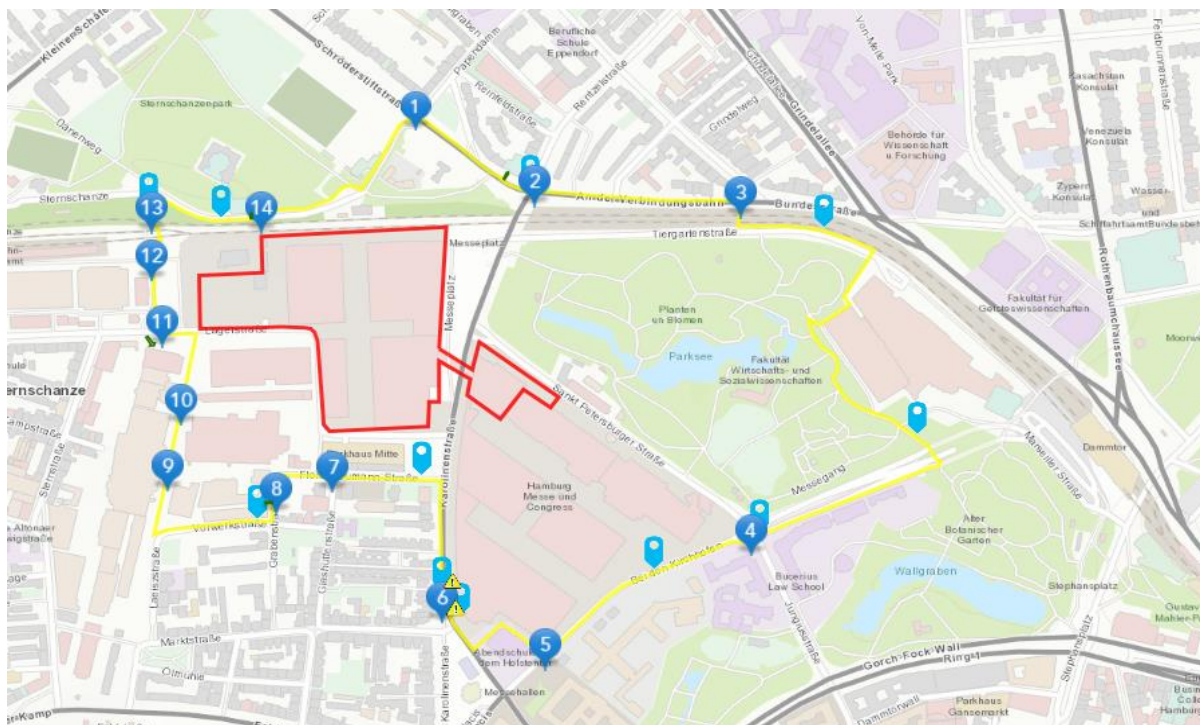
(1) ハンブルクメッセ

7月5日（水）から規制区域が設けられ、その外周が金属の柵等によって封鎖され、警察官も配置されます。

規制区域内の出入りは、住民やその訪問者、商業施設の利用者、正当な理由のある者（郵便配達人、介護員等）に限られ、必ず警察の検問所を通過する必要があります、身分証等を携行しなければなりません（子どもを除く）。

また、規制区域にある自動車や自転車は、規制開始前までに移動させる必要があります。

公共交通機関については、G20期間中、35番のバスが「Kalolinenstraße」と「St. Petersburger Straße」を通りません。代替ルートはバス会社から適宜公表されます。地下鉄駅「Messehalle」では、「Kalolinenstraße 出入口」と「Hamburg Messe 出入口」及び身体障害者用エレベータが使用できません。



ハンブルクメッセ規制区域（黄色線）

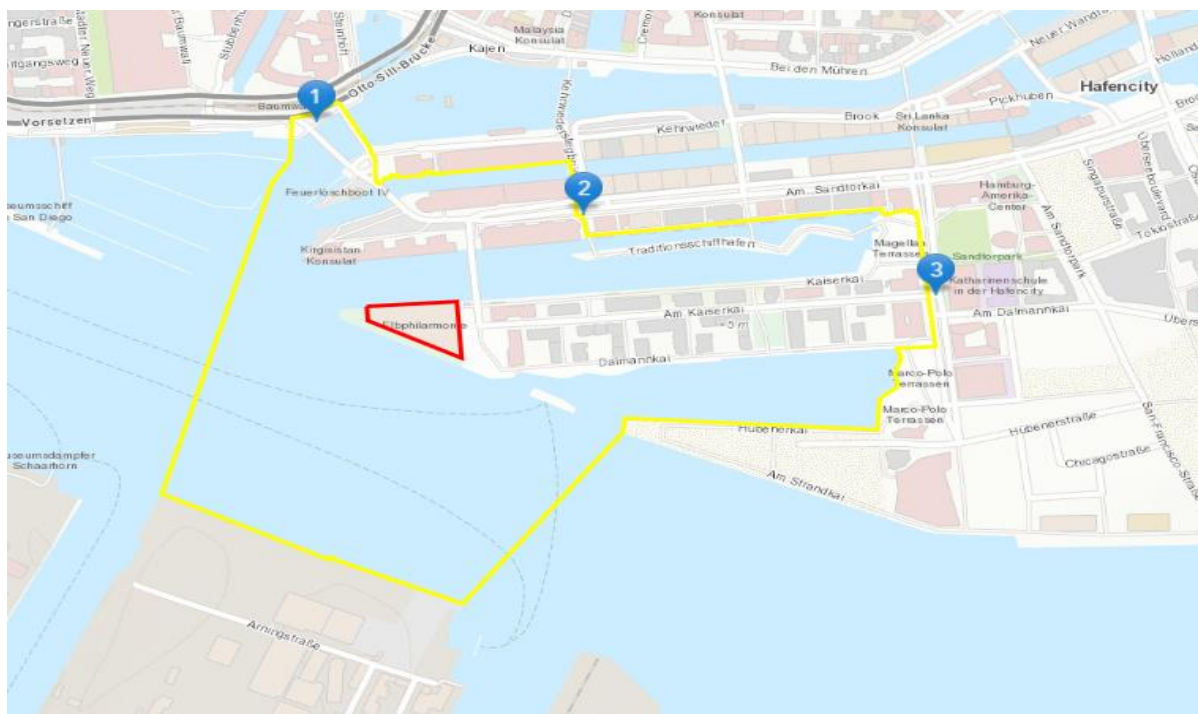
(2) エルプフィルハーモニー

7月7日(金)午前6時から規制区域が設けられ、その外周が金属の柵等によって封鎖され、警察官も配置されます。

規制区域の出入りは、住民やその訪問者、商業施設の利用者、正当な理由のある者(郵便配達人、介護員等)に限られ、必ず警察の検問所を通過する必要があります、身分証等を携行しなければなりません(子どもを除く)。

また、規制区域にある自動車や自転車は、規制開始前までに移動させる必要があります。

公共交通機関については、7月7日(土)から規制解除までの間、6番及び111番のバスが運休します。72番のフェリーは、7月7日(土)から「Elbphilharmonie」停泊所、7月7日(土)午後1時から「Arningsstraße」停泊所がそれぞれ規制解除されるまで使用できません。



エルプフィルハーモニー規制区域(黄色)

4 G20ハンブルクサミットのデモ

G20の開催に当たり、ハンブルクではG20反対勢力や市民団体等による大規模なデモが予定されています。左派団体のデモは、暴力的となることが予想されるため、特に注意が必要です。万が一、デモに遭遇した場合には、速やかにその場を離れ、身の安全を確保してください。

また、デモが交通に大きな混乱を及ぼすことも予想されますので、この点にも注意してください。

5 連絡事項

(1) 「在留届」提出のお願い

外務省では海外に3か月以上滞在される方に「在留届」の提出をお願いしております。ORR (Overseas Residential Registration の略) ネットを利用してインターネット上で、若しくは当館宛に紙媒体でご提出いただけます。

(<https://www.ezairyu.mofa.go.jp/RRnet/>)

また、昨年4月より ORR ネットを利用してご登録いただいた在留届上の滞在期間が過ぎている皆様に、帰国・変更の手続きのご案内メールを送信するサービスを開始いたしました。

ご赴任時に紙媒体で在留届を提出された方で、ORR ネットでの登録への切り替えをご希望の方は、新たに ORR ネットで在留届をご提出いただき、その旨当館宛にメールでのご連絡をいただけましたら、重複するデータの削除を行わせていただきます。

(総領事館代表メールアドレス : hh-konsulat@bo.mofa.go.jp)

(2) 「たびレジ」ご利用のお願い

ドイツ国外へご旅行の際は、旅行先の在外公館から緊急連絡を受けられるようにするため、「たびレジ」のご登録をお勧めしておりますので、是非ご活用ください。

(<https://www.ezairyu.mofa.go.jp/tabireg/>)

(3) 海外安全アプリ活用のお願い

海外安全アプリとは：海外にお住まいの方や海外旅行・出張中の方に、安全にかかる情報をお届けすることを目的としたアプリです。

● このアプリにできること：

- ・ スマートフォンの GPS 機能を利用して現在地および周辺国・地域の海外安全情報を表示することができます。
- ・ 任意の国・地域を「MY 旅行情報」機能から選択することで、その国・地域に対する海外安全情報が発出された場合にプッシュ通知で受信することができます。
- ・ 各国・地域の緊急連絡先を確認することができます。

● 外務省海外安全ホームページからもダウンロード可能（無料）です。

(http://www.anzen.mofa.go.jp/c_info/oshirase_kaian_app.html)